

MI_2309:化学製品貯蔵部 - 取り外しと取り付け



iCombi Pro電気式/ガス式
6-1/1 - 10-2/1



60分



標準



2023年05月
22日

テーマ

ここでは、化学製品貯蔵部の取り外しと取り付けについてご説明します。

対象となる製品 / アクセサリー

iCombi Pro電気式/ガス式

- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1

必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

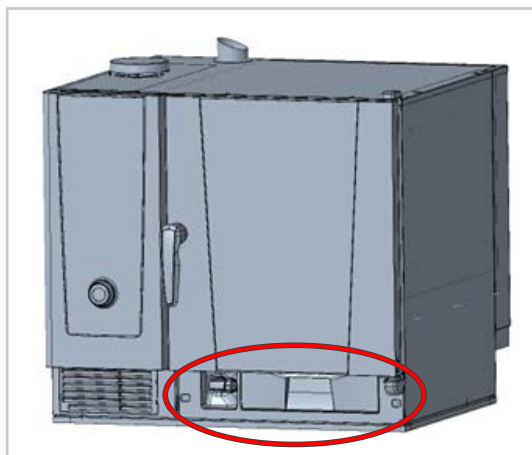
コンポーネント	品番
化学製品貯蔵部	56.00.730P

一般情報

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、訓練を受けた技術者だけが行うことができます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

⚠ 危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

本体の鋭いエッジ

作業の際に、ユニット内のボディーの鋭いエッジで切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

⚠ ご注意

設置の際の挫減のおそれ

指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。

- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の持ち上げ位置でのみ持ち上げます。

⚠ ご注意

怪我および物的損害の大きなリスク

以下の改造作業は非常に難易度の高い作業です。人身事故や物損事故の高いリスクがあります。

- 防護服と防護装備を着用してください。

 警告**洗剤による化学熱傷の危険性**

使用中、意識的および無意識的に洗剤に接触するため、化学火傷の危険があります。

- 取り付けやメンテナンスの際には、身体にフィットした保護メガネと薬剤保護用手袋を着用し、保護製品を確実に取り扱います。

注記**地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください**

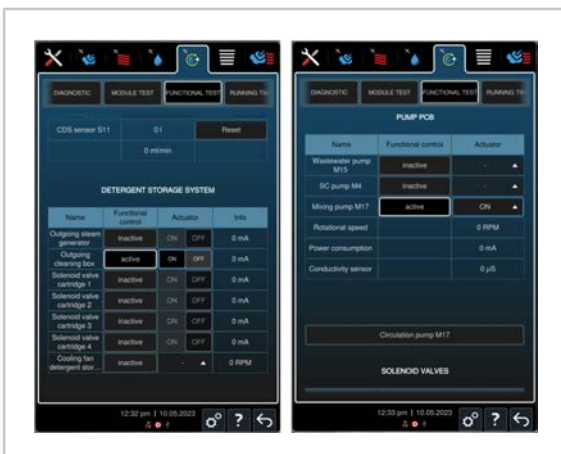
RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があります、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

技術者は、これらの規定を事故責任の下で遵守しなくてはなりません。

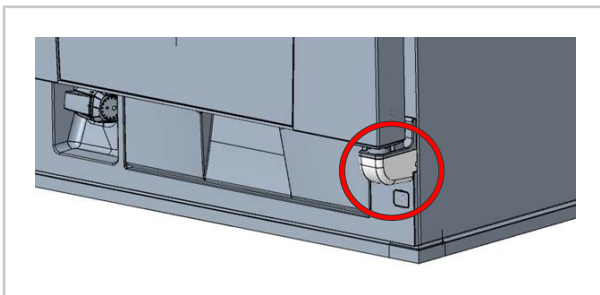
作業手順 - 化学製品貯蔵部の取り外し

1. サービスレベルの「洗浄」 > 「機能テスト」で、化学製品貯蔵部を空にします。

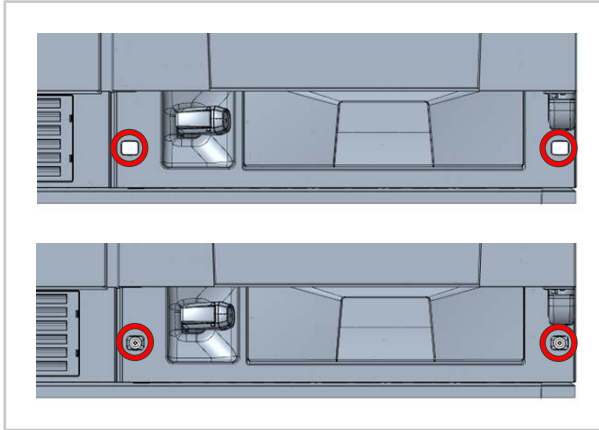
注記:水を通すコンポーネントには、まだ水が残っている可能性があります。



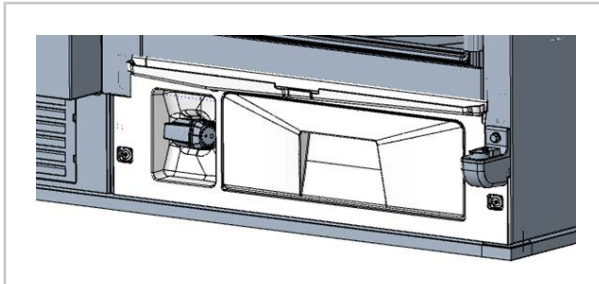
2. ユニットの電源を切ってください。ユニットに通電されていないことを確認してください。
3. ドアリテーナーブラケットのカバーを手前に向かって引き抜きます。
注記:逆扉のユニットの場合、2枚のカバーを外します。



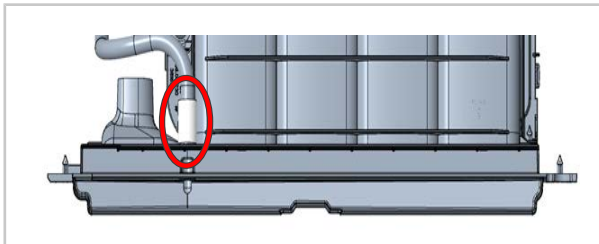
4. 小型のスクレュードライバーで両方のカバーと拡張リベットを外します。



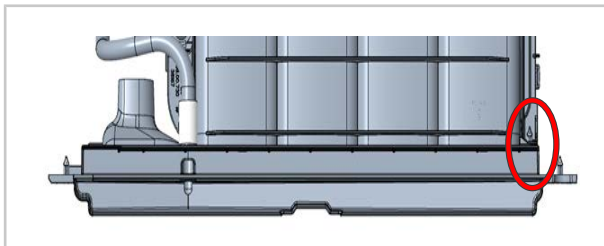
5. ベースパネルを外します。
- この間はドアを開けておく必要があります。
 - ハンドシャワーを少し引き出します。
 - 同時に、ベースパネルの下端が振り切れるまで、ベースパネルを上を押上げます。
 - ベースパネルを外します。



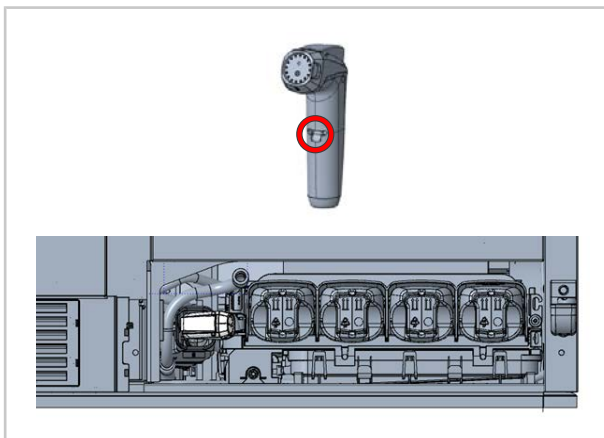
6. ドレンホースをベースパネルから引き抜きます。



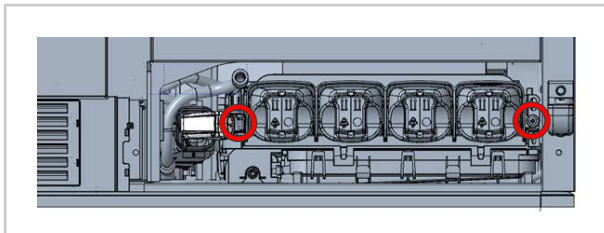
7. フラップスイッチのプラグを抜きます。



8. ハンドシャワーをホースから慎重に緩めます。
- 小型のマイナスドライバーでクリップを緩めます。
 - ホースが引き込まれないように、しっかり持ちます。
 - ホースをベースパネルから慎重に抜き取ります。
 - ハンドシャワーをホースに戻し、クリップで固定します。

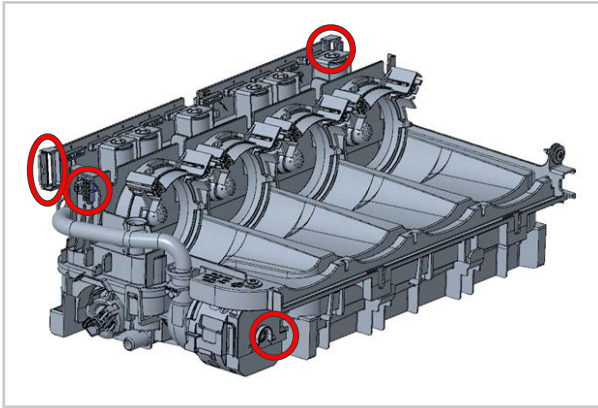


9. 拡張リベットを緩めて、カートリッジカバーを取り外します。

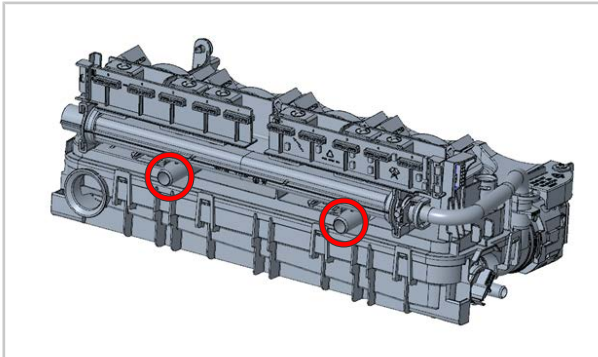


10. 化学製品貯蔵部を少し持ち上げて引き抜きます。
注記:ホースやケーブルを損傷させないように注意してください。

11. 化学製品貯蔵部から全てのプラグを外します。
注記:工場出荷時にどのようにケーブルが敷設されていたかを書き留めておいてください。



12. 化学製品貯蔵容器の背面にあるホースパッケージを緩めます。



> 取り外しは完了です。

作業手順 - 化学製品貯蔵容器の取り付け

1. 取り付けは逆の順序で行います。
注記:ホースやケーブルが挟まらないように注意してください。
> 取り付けは完了です。

